

浜の宮小学校だより 3月号 (臨時号)

まつぼっくり

学校教育目標

こころ豊かにたくましく 生きる力を育てる

めざす児童像

- ・はっきり話し、自ら学ぶ子
- ・まっすぐな心で、助け合う子
- ・こころも体も元気な子

皆様方のご協力により、「令和7年度 学校評価・学校関係者評価」を終えることができましたことを本紙面にてご報告申し上げます。この評価を生かして、次年度も本校教育活動の改善に取り組んでまいります。1年間、ありがとうございました。なお、本臨時号はホームページにも掲載されます。

令和7年度 学校評価・学校関係者評価 (報告)

評価基準 A:できている B:だいたいできている C:あまりできていない D:できていない E:わからない

重点目標	評価項目	達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ (関係者評価)	達成状況
「確かな学力」の確立	ICT活用等による「個別最適な学び」に向けた指導	B	ICTを活用して、他の人の意見や考えをクラス全体で共有し、多様な意見を認め合い思考を深めていきたい。メタモジを導入していきたい。	ICT活動は進んでいる一方、調べた内容をそのまま表す場面も見られます。自分の言葉で考えを表す力の育成に期待します。	B
「豊かな心」の育成	「子ども同士の良好な関係づくり」に向けた、コミュニケーションを重視した児童の主体的取組の推進	B	友だちの良いところを見つけるなどの自己肯定感を高められるように、今後も取組を継続していきたい。	よく取り組まれている様子がかがえます。将来にわたり自己肯定感を持って成長していける子どもの育成に期待します。	A
「健やかな体」の育成	健康・安全教育の推進による、感染症等への自身の危機管理に向け、主体的に判断・行動できる力の育成	B	廊下を走っている児童が多くみられた。クラスでの指導やけがの防止にむけての意識づけを行っていきたい。	学校と家庭が連携し、継続した取組を期待します。衛生面や暑さ対策についても、子どもへの意識づけの充実が望まれます。	A
児童生徒理解に基づく生徒指導	問題行動(いじめ問題等)の未然防止、早期発見・早期対応	B	いじめ事案に対して、早急に対応した。今後も担任だけでなく学年や生徒指導担当、管理職で報告・連絡・相談をしながら継続した指導を行っていきたい。	担任の負担軽減に配慮し、管理職や他の教職員と連携したチーム体制での継続的な対応を期待します。	A
家庭・地域との連携	学校だより・学校ホームページによる、教育活動の積極的発信	B	ホームページやスクリーンを活用して情報発信ができています。引き続き取り組んでいきたい	アプリの導入により欠席連絡や保護者連絡がしやすくなり、情報が確実に届く有効な取組として評価します。	A